

キャリア教育 国表彰を報告 市内2団体、市長に

キャリア教育活動が評価され国から表彰を受けた福井市キャリア教育連絡協議会と、ふくい担い手づくりプロジェクトのメンバーが7日、同市役所を訪れ、東村新一市長に報告した。

同協議会は福井青年会議所(JC)、同プロジェクト、福井商工会議所青年部(YEG)などで構成。各キャリア教育プログラムをまとめ情報提供しており、文部科学省と経済産業省のキャリア教育推進連携表彰で最高賞に輝いた。同プロジェクトは、キャリア教育アワードで経済産業大臣賞



キャリア教育活動が表彰されたことを報告する団体の代表者ら7日、福井市役所

も受賞した。

同プロジェクトの後藤正邦会長、福井JCの岩本雄太理事長と加藤有司直前理事長、福井YEGで、市キャリア教育コーディネーターとして委嘱されている菊祥行さんが市役所を訪問した。

後藤会長は「未来のまちづくりにつながる実感した。活動を続ける思いが強くなった」と述べた。菊さんは「地域と行政と学校が一丸となった成果」と喜びを語った。

東村市長は「福井の教育は評価が高い中で、さらにキャリア教育も評価してもらえて非常にうれしい」と活動をたたえた。

(川上桂)